

農業



平成23年12月号

会誌 No. 1553

目次

巻頭言

日本は復興する……………佐藤 晋 3

論 壇

生物多様性保全型農業と鳥インフルエンザ……………林 良博 4

農芸委員会

農業における放射能汚染の修復戦略とその立て方……………西尾 道德 6

話題提供 …………… 7

IAEA 報告書における主要指摘点と東電福島第一原発事故後の対応

EURANOS の食料生産システムにおける汚染軽減対策

新しい農地除染の期待

意見交換 …………… 18

現地セミナー

環境保全型及び有機栽培における稲作経営の安定をめざして（Ⅱ） …… 25

山形米つや姫高畠ブランドの意味するもの ……………小林 亮 25

有機の里から、農の未来を語る ……………星 寛治 30

農事功績者座談会

酪農大規模協業経営の取組み…………… 38

－農事組合法人 清和農場の挑戦－

| | | |
|-------------|-------|----|
| 私の経営と農業への思い | 秋里 廣志 | 39 |
| 現地指導者のコメント | 山下 一夫 | 44 |
| 質疑・討論 | | 46 |

世界の農業は今

| | | |
|----------------------------|-------|----|
| ドイツの有機酪農 | 鈴江 恵子 | 56 |
| 西アフリカにおける土製改良かまど普及 | 鈴木香奈子 | 60 |
| -ブルキナ・ファソ, マリでの普及, 調査を通して- | | |

東京農業大学収穫祭から(I)

| | | |
|--------------------|------------------|----|
| 作物収量改善に挑む～私たちの挑戦！～ | 国際農業開発学科熱帯作物学研究室 | 66 |
|--------------------|------------------|----|

| | | |
|------|--|----|
| 農政情報 | | 72 |
|------|--|----|

| | | |
|----------|--|----|
| 大日本農会だより | | 73 |
|----------|--|----|

| | | |
|-------|--|----|
| 編集部から | | 74 |
|-------|--|----|

| | | |
|-----------|--|----|
| 「農業」年間総目次 | | 75 |
|-----------|--|----|

| | | |
|-----------------------------------|--|----|
| ミニ情報「世界の栄養不足人口, 安全な飲料水を確保できない人の数」 | | 37 |
|-----------------------------------|--|----|

表紙写真説明

小川で津田かぶ洗い (島根県松江市)

松江市の津田は、現在では松江駅の南側の市街地となっている。江戸時代からこの地で「津田かぶ」が作られていたという。伝統野菜である。勾玉のように曲がった赤かぶで、旬は秋から冬にかけてで、12月に収穫の最盛期を迎える。

独特の高い香り、甘みがあり、主に漬け物として利用される。松江の冬の漬物の代名詞で、松江と言えば御抹茶であるが、そのお茶うけとしてもよく登場する。しかしながら市街化の影響で生産農家が減ってしまい、近年、他地域に作付けが拡大、試験研究もされて収穫期間の延長などの成果で年々生産量が増加するようになってきたという。

この写真は、市内朝酌川の北岸の西尾町で撮影された。この地域一帯で現在の津田かぶはつくられている。冬の風物詩である。

(写真提供：(社) 地域環境資源センター)